

第7回 十日町“みんなの学校”プロジェクト会議録（概要）

- 1 日時 令和8年2月25日（水）午後7時00分～午後8時30分
- 2 会場 千手中央コミュニティセンター 千年の森ホール
- 3 出席者
 - (1) 委員 37名
 - (2) 事務局 11名 渡辺教育長、滝沢教育文化部長、鈴木教育文化部副参事、渡邊学校教育課長、長谷川指導管理主事、小林学校教育課長補佐、小林指導主事、徳井指導主事、平野指導主事、玉村教育総務課長、田畑教育総務課教育施設係長
- 4 会議概要
 - (1) 開会あいさつ（雲尾座長）

大雪もやっとなどが立ったという感じ。私の六日町の家も3回雪下ろしをした。お願いしてある合計18万円で済んだかなというところであった。

先日、高校の入試倍率出た。国会は高校授業料無償化を議論している。オリンピックでは通信制高校の生徒が活躍したりして、生徒が市外に流れ出ると公立高校の減少になってくる。

10年後の新潟県の高校もどうなっているかわからないが、22校減ることになっている。高校が再編されたとしても、中学校でしっかりと力をつけていけば、どんな状況でもやっていけるということである。本日も活発なご審議をお願いする。
 - (2) 資料説明
 - ①「魅力ある十日町市立中学校づくり方針（たたき台）」について
 - (3) グループワーク
 - ①グループワーク テーマ
「魅力ある十日町市立中学校づくり方針（たたき台）」について意見出し
 - ②各グループのまとめ（発表）
内容は、別紙「グループワーク意見まとめ」のとおり
 - ③雲尾座長（コーディネーター）の総括
まとめられないようなたくさんの意見が出され、今後ブラッシュアップしていくこととなる。
適応指導教室を設けたりして、学校の内外でサポートしていく。文化庁もフリースクールを支援したりして学校の形が変わっていくものと思われる。
登校に45分は冬場でも同じ話。雪がなければよいことであり、道路整備が必要になる。それは市民のためであり、市全体でどうやって進めていくか考える。

車の燃費もよくなってきたが、大型化している。公共交通に乗り換える考えも出てくる。これらは十日町市全体で話を広げる必要がある。

(4) その他

①第8回会議の開催日について

次回の日程及び内容等について説明

(5) 閉会あいさつ（庭野副座長）